

# 株式会社ハーストリープラス 「主婦に何ができるの？」逆転の発想から生まれた 地元の主婦のチカラを結集したビジネス



株式会社 Herstory Plus(ハーストリー プラス)  
代表取締役 さとう みどり

## 地元広島での活動を続けたい！2009年にハーストリープラスを立ち上げる

街が活性する！同じ夢を掲げる企業様の賑わい作り・ものづくりのお手伝いをしていきます。

「古いものを大切にするココロを伝えたい」  
ママとキッズのリメイクショップ リシュラ、ギフトのLisumomとともに街を元気にしていきます。

HerstoryHouseのもの選びから発展した“私たちの目線で選んだ商品の開発も

食をとおしての暮らしにプラス、わたしにプラスになる提案をコンセプトにはじめたHerstory House。・食雑貨マーケットの「くらしマルシェ/365 食を通して街を元気に出来ることを発信します。

行ってみたいくなる、住みたいくなる、参加してみたいくなる  
さまざまな賑わいを仕掛け  
楽しい街づくりが使命です。

**企業理念**  
**プラスの発想で**  
**おもしろい地域文化をクリエイト(創造)する**

・インテリアショップ・・・  
・美、エステ・アロマ・Flowerショップ  
・居心地の良いホテル・・・などなど  
賑わう街に必要なヒト・モノ・コトを  
地域と共に仕掛けます。



# 事業内容



## 女性「働く」を支援

起業したい・再就職したい  
家庭と仕事を両立して働きたい女性  
の支援サポート



## 女性コミュニティと 賑わいづくり

運営店舗2店舗を中心に  
自社活動による女性コミュニティの  
構築、運営と賑わいづくり

## 「家族のための 商品開発」

家族を支援する生活用品の  
開発・販売・  
「買いたくなる」商品へと起業支援

# 「オヤとコと。」



## 株式会社ハーストリープラス

地域の女性の力を借りて地域社会に根ざした事業活動を展開。  
「学遊働交」をテーマに女性たちとコミュニティを形成して女性目線、子育て目線をベースとした  
商品企画・サービスを創りだします。  
「親子をテーマに 取り組む企画で活気があるコミュニティを増やし、  
「賑わいの創出」により、地域発展に貢献する。

※主たる取引先／中規模企業、地方自治体、などを中心に、  
地域性を活かしたコミュニティ型の支援

## 企画部 地元の女性たちを集める企画や賑わいイベント

地元女子マツダを応援する女子会  
「走るオンナ倶楽部」イベント(2012～)



店づくりがしたい人を集める創業支援イベント  
「ワタシの店づくり物語」イベント  
(2013.10.4・11)



HerstoryPlusが主催する  
モノ作りが好きな人が集結！人が人を呼び合う  
つながりイベント「tetote市～Tsumugu市」



## 企画部と2つのお店を運営。

カフェを中心とした「ハーストリーハウス」と  
素材にこだわった調味料・お弁当などを販売する「くらしマルシェ/365」の2つのお店を運営



Lunch&cafe

### 「ハーストリーハウス」



「暮らしにプラス、私にプラス」が  
コンセプト。  
主婦シェフが手作りする  
週替わりランチや、手作りスイーツ  
が看板メニュー。キッズメニューも  
充実。女性たちが「学び・遊び・働  
き・交流」できるスペースとして、  
各種イベントや講座、交流会などを  
開いています。

広島市西区草津新町2-15-17

電話:082-501-3301

営業:(平日)11:00~19:00  
(土日)11:30~19:00

店休:不定休

#### ◆取扱い商品

ランチ、カフェ、オードブル、焼き菓子  
調味料、雑貨



### 食雑貨マーケット 「くらしマルシェ/365」



「毎日の暮らしを大切に」がコンセプトの食雑貨マーケット。  
尾道の食品製造卸会社、純正食品マルシマが選んだ安全  
でおいしい食品をはじめ、主婦シェフがつくる惣菜やお弁当  
販売。アレルギー対応の調味料・お菓子など揃っています。

広島市西区草津新町2-5-15

電話:082-270-3650

営業:11:00~19:00

店休:不定休

#### ◆取扱い商品

お弁当、惣菜、食品、  
調味料、お菓子、雑貨など





# 「地域づくり」6月号 特集していただく “女性の力で豊かなコミュニティづくり”

## 特集

### 女性が活躍する地域づくり

10 広島市

## 女性の力で豊かなコミュニティづくり —カフェや食材店を経営、宅配弁当も好評—



株式会社ハーストリープラス代表取締役・佐藤 緑

### ◆◆ 32歳で起業、ポリシーは「集まればパワー」

「今から24年前の1990年夏、6歳と1歳の、2人の子を産み、在宅でイラストレーターを目指していたころ、人脈をつくらないでパート勤めを始めた。そして「仕事の仕方を変えたい」と考えていた時に、同じ職場の1歳の子を持つ主婦に誘われ、一緒に起業したのが同じ年、32歳の時だった。

しかし、意気揚々と起業（商品のモニターや販促支援などをやる会社）はしたものの、「主婦で何が出来るの？責任とれるの？」と訪問先でのごとく言われる始末。主婦2人の会社に責任ある仕事はまかせられないと言われ、たっさんの意見や力を集めてみたというのだと考え、「フルタイムは無理だけど、空いた時間だけ自分の特技を活かして、何かしたい人あつれ」と募集した。すると20名近くの人（会社に協力する登録者）が集まった。

「二つの仕事をチームで仕上げ」というスタイルはそのころから始まった。ポリシーに掲げた「人ひとりでは弱いが集まればパワーになる」という言葉はそんな女性たちの心にしんと響いた言葉だった。

### ◆◆ 50歳で弟2人の起業、地域へ深くつながる

2009年、50歳になったのを機に変更の夢を思いかきけるべく前の会社から独立して「株式会社ハーストリープラス」を設立。新しいことがやりたかったわけではない。広地に足をつけ、もう少し深くじっくりと地域ながりがたかったのだ。

子どもが頃かから夢だった「店づくり」をしたコミュニティづくり、街に販売をもち「仕掛けづくり」、起業などをめざす女性たち支援する事業、女性たちの思いをカタチにした品づくり。

こうしたことが起業の目的だった。そして

いる。

お出汁をついたあらの具材で作る、ごはんを含む惣菜やカフェで使用したコーヒー豆を乾燥させて作る脱臭剤など、スタッフが考え実行する、お客様がよって喜ぶサービスを提供している。

二つ目の店舗である食材店「くらしマルシェ／365」は地元の食品製造・卸メーカー「純正食品マルシェ」さんとの提携ショップだ。お互いのノウハウを持ち寄り、初期投資を抑えて運営する

用のポイントも通常の企業とは違うからという。店舗スタッフには毎日家事に忙わつてき業主婦の長い方から採用させていただいた。TA役目の経験などの地元のネットワークもあれば言うことはない。

### ◆◆ 主婦シェフが母親目線でお弁当づくり

一方、弁当の宅配事業にも力を入れておりつつの運営店舗（カフェと食材店）が共同で弁当づくり、学習塾に届けている。大きな夢に向けて頑張る子どもたちのアリカチゼン（お弁当）づくりを母親に代わり行っている。

## 地域づくり 6月号

する地域づくり



特集 ■ 女性が活躍する地域づくり

本誌は、変化の社会を創出する原動力として助成を受け作成されたものです



主婦ら



食材店「くらしマルシェ／365」の店内



幼稚園児のための手作り弁当

### ◆◆ 女性の力で地域活性化を

このようにハーストリープラスは、女性たちから生まれる、母親目線だったかかわり。イベントやセミナーの開催、集客にも地域に根ざした主婦を活用している。これらは生活者視点の主婦のチカラを結果とした地域活性化事業であると考えている。今後も女性のパワーを豊かな地域づくりに生かしていきたいと強く思っている。



ハーストリープラスが運営する食材店のスタッフ。生活者の視点を持つ主婦を採用している



ハーストリープラスが運営するカフェ「HerstoryHouse」の外観

### ◆◆ カフェと食材店を運営、スタッフは全員女性

に根付き、同じ価値観で繋がる女性たちのチカラを借りながら進んでいること決めて動きはじめた。

ハーストリープラスは二つの店舗を運営して



# 店内 (HerstoryHouse)







**「私だったら・・・」 「こんな空間いいな、真似できそう・・・」  
暮らしを感じさせる空間づくり。**

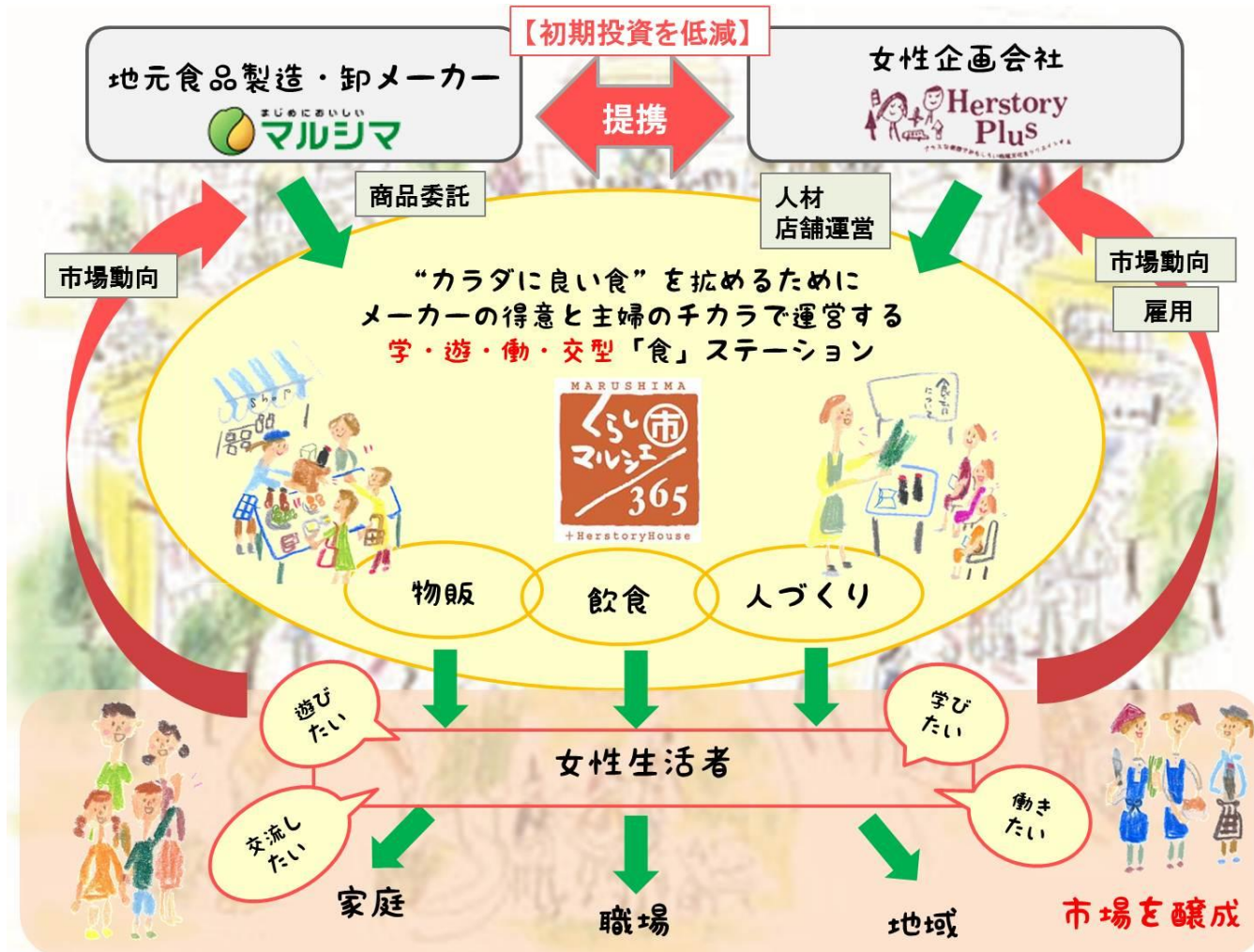
**～来店して下さった方が友人・知人に話しやすいようなしくみ～**





# メーカーとのコラボ型shop「くらしマルシェ/365」は地元の主婦の活躍の場

広島にお店を出したかったメーカーと地域に主婦のネットワークを持ち、生活者視点での販促・商品開発や女性雇用、飲食店経営のノウハウを持つ企画会社が提携することで、双方の初期投資を抑えて運営する



# 主婦スタッフが企画するイベントやセミナーを仕掛け集客にも活躍

【働イベント】  
1日CAFÉで職場体験  
こどもCAFE



【暮イベント】  
絵本読み聞かせライブ



【暮イベント】  
働くを考えるmama'scafe





# みやじまぐちの思い出Shop「epilo」

11/2(土)宮島口の活性化の拠点としてあなごめし「うえの」裏にOPENします

みやじまぐちの思い出shop

epilo



出身地宮島口にもっと活性を。観光客の方に思い出づくりのできる場所を作りたい。地元の方たちと交流できる空間を作りたい



広島のお土産と広島作家の雑貨と古本図書館の併設するcafe



古本図書館で本を借りてまた返しに訪れ・・・コミュニケーションの取れる場所となるように。

